

農協役員室で——ネズミ盗聴記

元農協学園長  
秋田 義信



農協の役員室。今日もマムシ、マメコバチ、油売りが居て、ゴダグをしゃべっている。いずれも畠から脱出してきた人たち。

油売り「この間、マチの図書館へ行ったら、昭和二年現在の、各市町村の多額納税者が載っている本があった」

マメコバチ「オラ方のものも載っていたか」

油売り「ウン。載っていた」  
マムシ「早グ、シヤベロシヤ」

油売り「ウン。中沢豊吉、成田藤吉、中沢清十郎、三上健三郎、山内勝實、田沢要助、田中才太郎、成田重雄、大場徳太郎、大場久吉、米沢孫吉、三上元造、山内卯吉など」

マメコバチ「オラ方のムラに、マッカーサーの命令による「農地改革」

で、強制的に、タダ同様に小作人（借地農家）に渡された家があったのか」

油売り「その大地主は中郡では船沢村の高谷家だそつだ」

マムシ「ところで、衆議院の選挙があるな。盆の前か後か」

マメコバチ「世論調査では、菅内閣の支持率が落ちているな——」

油売り「又、安倍を、という声が自民党の中にあるとか」

マムシ「菅は苦勞人で努力家ではあるが、人相が暗くてな——」

油売り「三村知事の顔を半分くれてやればいいよ」

小人  
他人を  
ほめず  
自慢ばかり  
義信